

様式 1

東北大学大学院情報科学研究科 「学際的研究プロジェクト」報告	
タイトル	未来情報社会応用を指向した情報通信技術に関する研究
主催者	亀山 充隆, 青木 孝文, 加藤 寧, 徳山 豪 鈴木 陽一, 木下 哲男, 張山 昌論
期日	平成 15 年 11 月 12 日, 12 月 3 日, 12 月 16 日
会場	工学部電気情報系 2 号館 204 号室
出席者数（講師・パネリスト等を除く）	各 12 名程度
講師・パネリスト等の氏名・勤務先等	氏 名 亀山 充隆, 青木 孝文, 加藤 寧, 徳山 豪, 鈴木 陽一, 木下 哲男 （全員東北大学教授）
目的	情報通信技術の基礎要素技術, さらにそれらの社会貢献を目的とした知能システム応用を, 学際的視点から講究する.
内容	未来情報社会応用を指向した情報通信技術の応用の講究には, コンピュータサイエンス, システム LSI, 応用情報科学, 人間情報科学, などの学問に裏打ちされた基礎と, それらの融合すなわち学際性が必須であり, その将来展望を議論した. またユニバーサル知能システム学という新分野の開拓プランを得ることができた.
情報科学研究科にとっての意義・貢献	本研究科を次世代の情報科学応用の世界拠点とし, 人間主体の未来情報社会構築の先導力となる新研究分野の世界情報発信源とするプランを構想できた. 応用のニーズから発祥する基礎理論の発展も期待できる.